

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 9月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	・一人一人の尊重とプライバシーの確保。・排泄時のプライバシーに問題はみられるが、ハード面での改装は難しい。	排泄時のプライバシー確保。	トイレの出入り口付近を二重カーテンで仕切る等の改善をする。	12ヶ月
2	14	日々のその人らしい暮らし。	ベッド上で過ごす利用者が多くなり外出支援が困難になってきた。気分転換を図り、寝たきりを予防する。	・屋内井での気分転換を図れるよう個人に合わせた手作業の提案をする。・声を出して歌う機会を多く提案していく。	12ヶ月
2	15	・栄養摂取や水分確保の支援。・嚥下能力が低下した利用者が増え、十分な水分補給が困難になってきた。主治医より水分補給の指示あり。	一日の必要量の水分補給をしっかりとるようにする。	ベッド上でも飲めるようにストロー付きペットボトルを準備する等、個人に合わせた補給方法を検討していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。